

2015年(平成27年)9月4日(金曜日)

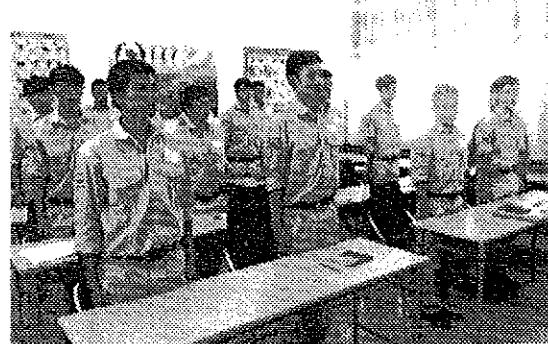
ベトナムで教育研修

保温保冷協会 実習生を受入れ

日本保温保冷工業協会は、工事現場の人手不足に対処するため、2016年から外国人技能実習制度に基づき、ベトナムから実習生を受け入れる。協会内に保温ベトナム実習協議会を設立、8月からハノイで15人が日本語や安全、

技術の研修を受けている。

現地での研修は、向井建設がハノイに設立している学校



を借りて3ヶ月間実施する。

日本から保温工事教師を1人派遣、保温研修も実施している。全員が併設寄宿舎に合宿して、工事現場で必要な知識だけでなく、生活習慣やマナーなども学んでいる。

実習生は年明けに来日したあと、日本の受け入れ企業で3~5年間、現場作業に携わる。協議会は野田工業、ショーケン、島工業、ミヤデラ断熱の4社で設立、1社当たり3~5人の実習生を受け入れる。